

## 島原市報道資料

令和3年10月25日

報道関係者 各位

地域防災力充実強化大会 in 長崎2021（全国大会）の開催について

標記の件について、下記のとおり開催しますのでお知らせします。

### 記

- 1 行事名 地域防災力充実強化大会 in 長崎2021
- 2 日時 11月20日(土) 13:00～17:00
- 3 場所 島原復興アリーナ
- 4 目的 全国各地で自然災害が頻発し、その被害は年々甚大化している。  
こうした大規模災害に対処していくためには、自主防災組織や消防団などの地域住民が主体となった活動をはじめ、関係する機関の連携が必要となっている。  
本大会は、そうした地域住民や自主防災会、消防団等の連携を強化し、地域防災力の向上を図ることを目的として開催を行う。
- 5 内容 基調講演、事例発表、パネルディスカッション、  
大会総括、島原市長による大会宣言

有明海にひらく湧水あふれる 火山と歴史の田園都市 島原



担当：島原市市民安全課 防災班 担当 湯田  
電話：0957-62-4607（消防団本部）  
E-mail：fvf@city.shimabara.lg.jp



島原守護神 しまばらん

# 地域防災力充実強化大会 in 長崎 2021

入場無料  
定員  
750名

## 雲仙普賢岳噴火災害から30年、消防団との連携で挑む地域防災への挑戦

消防団員を含む43名の尊い生命を奪った、雲仙普賢岳噴火災害から30年。噴火災害の影響で、現在も山頂には巨大な溶岩ドームが堆積しており、島原市は今なお崩落や土石流による大きな災害の危険にさらされています。

近年、全国各地で頻発している自然災害は、年々その被害が甚大化しており、こうした大規模災害に対処していくためには、消防団や自主防災組織などの地域住民が主体となった活動をはじめ、教育、医療等多くの関係する皆さんの連携が必要です。

平成25年12月の「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」制定により、消防団が「将来にわたり地域防災力の中核として欠くことのできない代替性のない存在」と明確に位置づけられました。この大会は、そうした消防団と自主防災組織などとの連携強化を推進するため、各地の活動事例や先進的な取り組みを紹介し、地域防災力の向上を図ることを目的として開催します。

日時

2021年11月20日(土)

開場12:00  
開会13:00  
閉会17:00(予定)

会場

島原復興アリーナ

島原市平成町2番地1



参加申込みはこちら

<https://www.chiikibousai-fdma.go.jp>  
WEBにて受付中!



## 当日プログラム ※プログラム内容は変更になる場合がございます。

13:00 開会・主催者挨拶

13:15 来賓挨拶

13:20 基調講演

「自然災害のリスクを知り、みんなで守る命」

北園 芳人氏 (熊本大学 名誉教授)

熊本大学大学院工学研究科土木工学専攻修了。熊本大学工学部助手、助教授、教授を経て平成26年3月定年退職、平成27年4月から現職。熊本県防災リーダー研修「火の国ぼうさい塾」講師を初回から担当。NPO法人日本防災士会熊本県支部顧問(防災士)、専門は地盤防災工学、専門を活かして、自然災害の斜面災害を主として調査・研究、熊本地震現地災害調査団(地盤工学会)団長、国土交通省九州地方整備局TEC DOCTORも務める。



14:20 事例発表

事例発表①

中渡 徹氏 (熊本県球磨村総務課 防災管理官)

事例発表② 学生オンラインセッション

仁木 桜氏 (九州ルーテル学院大学人文学部心理臨床学科)

佐藤 菜都氏 (神戸学院大学現代社会学部社会防災学科)

松本 徹朗氏 (東北福祉大学教育学部教育学科初等教育専攻)

15:05 休憩

15:20 パネルディスカッション

「地域での消防団と自主防災組織との連携について」

【パネリスト】中渡 徹氏 (熊本県球磨村総務課 防災管理官)

北園 芳人氏 (熊本大学 名誉教授)

横田 哲夫氏 (島原市安中地区自主防災会 会長)

白川 博一 (壱岐市長) ※壱岐市役所よりリモート参加

古川隆三郎 (元島原市消防団副団長・島原市長)

【コーディネーター】清水 洋氏 (九州大学 特任教授)

16:30 総括

清水 洋氏 (九州大学 特任教授)

16:50 宣言

古川隆三郎 (島原市長)

17:00 閉会挨拶・閉会



島原守護神しまばらん

主催：消防庁、長崎県、島原市、公益財団法人 長崎県消防協会

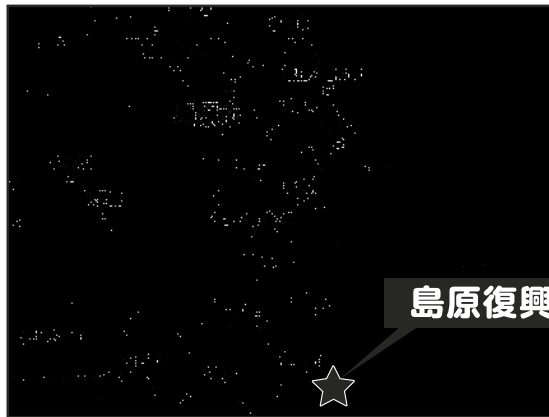
共催：壱岐市、長崎新聞社

# 地域防災力充実強化大会 in 長崎 2021

入場無料  
定員  
750名

雲仙普賢岳噴火災害から30年、消防団との連携で挑む地域防災への挑戦

## 会場案内図



島原復興アリーナ

### 島原復興アリーナ

島原市平成町2番地1

■当日は島原駅・島原港～復興アリーナ間で専用シャトルバスを運行します。詳細は聴講券をご確認ください。

#### 【公共交通機関ご利用の場合】

島原駅より島鉄バス島原線・加津佐海水浴場前方面行きまたは須川港方面行き約18分「復興アリーナ入口」バス停より徒歩5分

#### 【車でお越しの場合】

島原駅より15分、島原南ICより4分

## 宿泊案内

### 【宿泊のご案内】

申込締切日 11月5日(金) 必着

宿泊日 11月19日(金)および11月20日(土)

<申込先>

株式会社 島原観光ビューロー(担当:岩堀・下田)  
TEL 0957-62-3986・FAX 0957-63-5561  
mail:iwahori@shimabaraonsen.com

- ホテルの収容の人数には限りがございますので、基本的には先着順にて受付を行います。やむを得ずご希望の部屋がお取りできない場合は、他のホテルへの変更をお願いすることもございますので予めご了承ください。(第二希望までお知らせください。)
- 個人利用分(お部屋の電話・冷蔵庫利用等)は、チェックアウト時に各自でご精算ください。
- 上記宿泊日以外の宿泊をご希望の方は別途ご連絡ください。

宿泊施設名	部屋タイプ	(1名様 1泊朝食 オール込み)	
		11/19(金)	11/20(土)
シーサイド島原	禁煙	7,900	7,900
島原ステーションホテル	禁煙	7,900	7,900
花みずき	禁煙	6,800	6,800
白山ホテル	禁煙	6,800	6,800
東洋シティホテル	禁煙	6,100	6,100
	喫煙	6,200	6,200
とらやホテル	禁煙	6,000	6,000

#### 【変更・取消のご案内】

・変更・取消が生じた場合は、申込書控えを変更箇所が分かるように二重線等で訂正の上、ファックスまたはメールでご連絡ください。  
・電話での変更・取消は受付できませんのでご注意ください。(ファックスまたはメールのみ受け付けさせていただきます。)  
・変更・取消の受付は当社の営業時間内(9:00~17:30)とさせていただきます。営業時間以降の受付については、翌営業日扱いとさせていただきます。

#### 【キャンセル料についてのご案内】

・宿泊日の8日~2日前まで宿泊料金の30% ・宿泊日の前日まで宿泊料金の50%  
・宿泊日の当日は宿泊料金の100%

## 参加申し込み方法 締め切り日 11月12日(金)当日消印有効

参加をご希望の方は、「地域防災力充実強化大会」と明記の上、郵便番号、住所、所属、氏名、性別、年齢、電話番号をご記入いただき、はがき、FAXまたはWeb申し込みフォームにてお申し込みください。

**Webからのお申し込みは「地域防災力充実強化大会」を検索、または下記二次元バーコードよりお申し込みください。**

- ※複数名応募の場合はすべての方の必要事項を明記してください。
- ※託児スペースをご用意しております(事前に予約が必要)。
- ※参加者にはお一人につき一枚「聴講券」をお送りいたします。当日受付にて「聴講券」をご提示の上、ご入場いただきます。
- ※応募多数の場合は「抽選」となります。
- ※応募者の個人情報(「聴講券」の発送など当事業の運営目的に使用します)。

お申し込み先:「地域防災力充実強化大会」係

■はがき:〒852-8601(住所不要)  
長崎新聞社メディアビジネス局  
地域ソリューション部内

■FAX: 095-844-2119

Web →



## 新型コロナウイルス感染症対策について

- ・新型コロナウイルス感染症等の影響により変更や中止する場合がございます。
- ・発熱や風邪の症状がある方は、参加をお控えください。
- ・マスクを着用のうえ、お越しください。
- ・会場の受付において非接触型体温計にて体温を測定します。37.5℃以上の場合には、入場をお断りさせていただく場合がございます。
- ・接触確認アプリ(COCONA)のダウンロードをお勧めします。
- ・本大会参加後14日以内に、新型コロナウイルス感染症への感染が確認された場合は、下記へご連絡ください。
- ・旅行の途中及び宿泊施設においても、マスクの着用など感染防止対策を講じてください。

## お問い合わせ・連絡先

地域防災力充実強化大会運営事務局

TEL 03-5408-1013(10:00~17:30 土日祝日を除く)  
Mail chiikibousai2021@unei-jimukyoku.jp